

長崎県内温室効果ガス排出量等の推移（平成 25 年度～令和 4 年度）

（基準年度）：平成 25 年度(2013 年度)

表 1 長崎県内の温室効果ガス排出量の推移（平成 25 年度～令和 4 年度）

万 t-CO₂

種 類	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
二酸化炭素 (CO ₂)	1,015.6	967.5	880.7	817.5	809.4	702.1	724.5	697.9	648.0	771.2
二酸化炭素 (CO ₂) を除く 6 ガス	78.2	80.6	82.5	85.7	87.2	87.9	89.8	90.7	90.5	90.5
メタン (CH ₄)	26.6	25.8	25.2	24.9	25.2	25.0	25.0	24.9	24.9	25.3
一酸化二窒素 (N ₂ O)	12.5	12.1	12.0	12.2	12.2	12.3	12.4	12.4	12.4	12.8
代替フロン等 4 ガス	39.2	42.7	45.3	48.6	49.8	50.6	52.5	53.4	53.2	52.4
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	33.2	36.9	40.2	42.5	43.8	44.8	46.7	48.0	48.5	47.3
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	3.3	3.3	2.7	3.3	3.4	3.2	3.3	3.1	2.6	2.8
六ふっ化硫黄 (SF ₆)	2.5	2.4	2.2	2.6	2.4	2.3	2.2	2.1	1.9	2.0
三ふっ化窒素 (NF ₃)	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3
合 計	1093.8	1048.1	963.2	903.3	896.7	790.1	814.3	788.6	738.5	861.7

※ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)：カーエアコン（冷媒）の使用・廃棄時に排出されるもの。

※パーフルオロカーボン類 (PFCs)：半導体の製造、溶剤等の使用・廃棄時等に排出されるもの。

※六ふっ化硫黄 (SF₆)：電気設備、半導体の製造・使用・廃棄時等に排出されるもの。

※三ふっ化窒素 (NF₃)：NF₃ガス、半導体の製造時に排出されるもの。

※代替フロン等 4 ガス：冷凍空調機器等の冷媒、半導体の製造等に用いられる 4 種類のガス

※端数処理の関係上、合計値が合計と一致しない項目がある。

※増減に係る合計欄の下段の値は、増減率を示す。

表 2 長崎県内の二酸化炭素排出量の推移（平成 25 年度～令和 4 年度）

万 t-CO₂

部門	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
産 業 部 門	172.4	152.0	121.6	113.7	104.7	74.3	86.0	91.4	82.3	106.9
業務その他 部 門	232.3	227.7	198.7	174.8	169.5	137.0	137.1	133.5	119.5	144.3
家 庭 部 門	232.9	230.0	194.1	169.4	180.1	136.9	141.0	146.1	126.5	159.6
運 輸 部 門	220.7	210.0	212.5	209.0	207.0	203.1	202.9	171.0	184.0	194.6
エネルギー 転換部門	128.2	118.9	124.9	121.9	119.4	122.1	122.8	121.5	101.7	131.8
廃棄物 部 門	28.9	28.9	28.8	28.7	28.7	28.7	34.5	34.3	34.0	34.0
合 計	1015.6	967.5	880.7	817.5	809.4	702.1	724.5	697.9	648.0	771.2

※端数処理の関係上、合計値が合計と一致しない項目がある。